

大会名 Competition	第30回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-114	Year Month Day Time 2017 年 5 月 5 日 14 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会  
http://ncup.snowland.net



チームA	チームB
洛 南	市立船橋
79	58
○	●
( 24 1st 5 28 2nd 3 19 3rd 21 8 4th 29 E P )	

主審:Referee 藤垣庸二 宮城  
副審:Umpire 富樫彰子 宮城  
小川裕之 秋田  
テーブルオフィシャル:Table officials 大館国際高男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	✓	大橋	大空	0	0	0	0	0	4	×	保泉	遼	17	3	4	0	3
5	×	小西	聖也	21	0	8	5	0	5	×	庄司	理宇	9	1	3	0	3
6	×	津田	誠人	7	0	3	1	0	6	×	葉丸	侑平	0	0	0	0	0
7	×	田中	智也	6	0	2	2	1	7	×	野崎	由之	14	2	3	2	3
8	✓	長崎	淳志	2	0	1	0	0	8		後藤	恵梧	-	-	-	-	0
9	✓	中村	樹	0	0	0	0	1	9		浅沼	友惟	-	-	-	-	0
10	✓	笹山	陸	7	1	2	0	0	10		前田	悟司	-	-	-	-	0
11	×	飯尾	文哉	14	2	3	2	2	11	✓	廣瀬	圭右	4	0	2	0	4
12	✓	納土	修汰	4	0	2	0	0	12	✓	星野	怜	0	0	0	0	0
13	✓	福島	大智	2	0	1	0	0	13	✓	楊	博	0	0	0	0	1
14	✓	青木	豊志	0	0	0	0	1	14	×	兼重	パトリック	14	1	5	1	2
15	×	星川	堅信	9	1	2	2	0	15		三上	颯斗	-	-	-	-	0
16	✓	井ノ元	幸多朗	0	0	0	0	0	16		大澤	響生	-	-	-	-	0
17	✓	北橋	岳洋	3	1	0	0	1	17		碓氷	真吾	-	-	-	-	0
18	✓	伊関	隼	4	0	2	0	0	18		大川	颯斗	-	-	-	-	0
コーチ		吉田	裕司					0	コーチ		近藤	義行					0
アコチ		河合	祥樹					0	アコチ		井上	知徳					0
合 計				79	5	26	12	6	合 計				58	7	17	3	16

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

#### Score ranking [Team]

1	21	26.58%	小西 聖也
2	14	17.72%	飯尾 文哉
3	9	11.39%	星川 堅信

1	17	29.31%	保泉 遼
2	14	24.14%	野崎 由之
2	14	24.14%	兼重 パトリック

#### Score ranking [Game]

1	21	小西 聖也	洛 南	2	17	保泉 遼	市立船橋	3	14	飯尾 文哉	洛 南
---	----	-------	-----	---	----	------	------	---	----	-------	-----

1Q、洛南は、市立船橋の2-3ゾーンをドライブからの展開で攻略する。逆に市立船橋はなかなか得点できない苦しい展開となり、9-0となったところでタイムアウトを取る。しかし、タイムアウト明けから洛南のディフェンスがギアを上げ、スティールからの速攻を続けて決めたことで、市立船橋にとってはさらに苦しい状況となってしまふ。市立船橋は、#14兼重が3Pを決めて、最初の得点を奪うものの後が続かず、24-5で1Qを終える。

2Qからフルコートのディフェンスに変えた洛南に対して、市立船橋の苦戦が続く。洛南は、#5小西がスティールからの速攻やドライブインで得点する目立った活躍を見せる。洛南のディフェンスは、市立船橋は残り10秒に#7野崎の3Pが決まるまで、9分50秒を無失点で守り切る素晴らしいディフェンスを見せ、52-8で前半を終える。

3Q、市立船橋がディフェンスをマンツーマンに変えたことで前半よりアグレッシブな展開になる。市立船橋#4保泉、#5庄司が3Pを決めるなど、9連続得点する時間も作り、3Qを19-21で終える。試合を通しては、71-29と洛南が大きくリードして4Qを迎える。

4Q、メンバーを変えた洛南は、#18伊関がドライブインから得点する。市立船橋は、#4保泉、#7野崎を中心に得点を重ね、どんどんと点差を詰めていくが、逆転までは至らず79-58で試合終了。洛南のフルコートディフェンスと基本に忠実なオフェンスムーブが印象的な試合となった。市立船橋は、後半のオフェンスが良かっただけに前半に後悔が残る結果となってしまった。